

# 個別最適な学びと協働的な学びの 一体的な充実について

# 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けてのポイント

資質・能力を育成するための単元（題材）を構想する

主体的・対話的で深い学びの実現



デジタル学習基盤（一人1台端末やクラウド環境等）の活用

# 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けてのポイント

## 深い教材研究

- 単元(題材)で育成する資質・能力を明確にしていますか。
- 児童生徒の深い学びを促し、教科の本質に迫る「単元を貫く問い」などを設定していますか。
- 児童生徒の思考の流れを想定した単元(題材)を構成していますか。
- 多様な個性・特性を有する児童生徒が存在することを前提として、授業において起こりうるつまずきとそれに対する支援を想定していますか。

## 個の見取り

- 児童生徒一人一人の興味・関心や能力・特性等を把握していますか。
- 授業において、展開や振り返りの場面で、児童生徒一人一人の学習進度や学習到達度、つまずき等を把握していますか。(形成的評価)
- 単元(題材)の終わりに、児童生徒一人一人が単元(題材)で育成する資質・能力を身に付けることができたか把握していますか。(総括的評価)

## 個への支援

- 児童生徒が興味・関心や能力・特性等に応じて自ら教材・学習方法・ペース等を選択できる学習環境を整えていますか。
- 個別最適な学びの中で孤立した学びに陥らないよう、また、協働的な学びの中で個が埋没しないよう、児童生徒一人一人に適切な指導や関わりを行っていますか。

## 単元内自由進捗学習を基にした授業改善 1年生算数科「どちらがおおい どちらがひろい」より

児童が学び方（順番・人数・方法等）を選択、計画できるような環境整備

1年生 さんすう 「どちらがおおい どちらがひろい」

学習 けいかくひょう 表紙

①	②	③	④	⑤	
「どちらがおおい」～おののかさくらべしよう～ めあて：どちらがおおいか、くらべかたをかんがえよう。 ②よりおおいよきまめ1ページ	おののかさくらべコーナー ワークシート①②③④⑤ おののかさくらべのめあて ②よりおおいよきまめ1ページ	「どちらがひろい」～おののかさくらべしよう～ めあて：どちらがひろいか、くらべかたをかんがえよう。 ②よりおおいよきまめ1ページ	おののかさくらべコーナー ワークシート①②③④⑤ おののかさくらべのめあて ②よりおおいよきまめ1ページ	「どちらがひろい」～おののかさくらべしよう～ めあて：どちらがひろいか、くらべかたをかんがえよう。 ②よりおおいよきまめ1ページ	おののかさくらべコーナー ワークシート①②③④⑤ おののかさくらべのめあて ②よりおおいよきまめ1ページ

（学習の振り返り）おの、どちらかのおののかさくらべをかんがえ、おののかさくらべのめあてをかんがえよう。  
おの、おののかさくらべのめあてをかんがえて、おののかさくらべをかんがえよう。

リフレクション

①	②	③	④	⑤
「どちらがおおいか、くらべかたをかんがえよう。」（コーナー）	「どちらがおおいか、くらべかたをかんがえよう。」（コーナー）	「どちらがおおいか、くらべかたをかんがえよう。」（コーナー）	「どちらがおおいか、くらべかたをかんがえよう。」（コーナー）	「どちらがおおいか、くらべかたをかんがえよう。」（コーナー）



体験する場所と体験したことをまとめる場所を明確にすることで、児童にとって分かりやすく、安全に学習できる環境に



児童同士、児童と教師の良好な関係性が主体的な学びを支える

チームで教材研究！  
単元を通して「何を学ぶのか」を焦点化した授業づくり

## 授業UDの考え方を踏まえた授業改善 6年生体育科「シッティングバレーボール」より

交流及び共同学習の目的の2つの側面

生涯にわたる豊かな  
スポーツライフを実現する観点

**交流の側面**  
相互の触れ合いを通じて豊かな人間性を育む

**共同学習の側面**  
教科等のねらいの達成

「する・みる・支える・知る」  
することだけでなく、みること、支えること、知ることなど多様な関わり方について考える。

**ルール**

- ①1チームコート内に4人ずつ入り、②プレーは全て両手両足で行う。
- ③ボールは両手両足で触ることもよい。
- ④チームでボールを落とさずに相手に渡す。
- ⑤1人1人がボールに触ることは、⑥チームでなら両足でボールに触ることもよい。
- ⑦黄色の線の前と後ろに分ける。
- ⑧アタックを行う人にパスをもらう人が付添いパスをキャッチしてもよい。
- ⑨ボールを相手コートに渡せるのは、⑩プレー終了のプレーヤーが行く。
- ⑪プレーはコート内を相手コートへ送るとポジションが変わる。

**ルール**の明確化

**視覚化**

	パス	アタック	得点
①	正	正	正
②	正	正	正
③	正	正	正
④	正	正	正
⑤	正	正	正
⑥	正	正	正
⑦	正	正	正
⑧	正	正	正
⑨	正	正	正
⑩	正	正	正

**焦点化**

得点だけでなく、パスやアタックの回数など、みる視点を明確にし、ゲームを視覚化

全員が参加できるように、ルールや教材を工夫することによって、全員がチームに貢献

お互いの尊重を基盤に、自分の得意（音楽・プログラミング）を生かし、自らゲーム運営を支える。後に参加も！

ゲームの記録を分析し、自チームの実態を把握し、改善策を協議

**共有化**

教材研究

～本プロジェクトの学びを通して～

主体的に学ぶ児童の育成を目指す授業改善には、授業の3K（「教材研究」「環境整備」「関係性」）が基盤であると整理した。これらの取組を通して、児童を理解する「児童観」、授業を設計する「授業観」が大きく変容し、そのことにより学校全体の取組として進め、児童及び教職員の学びを深めることができた。



令和5年度 特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学び推進プロジェクト校の取組

令和6年度 特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学び推進プロジェクト校の取組

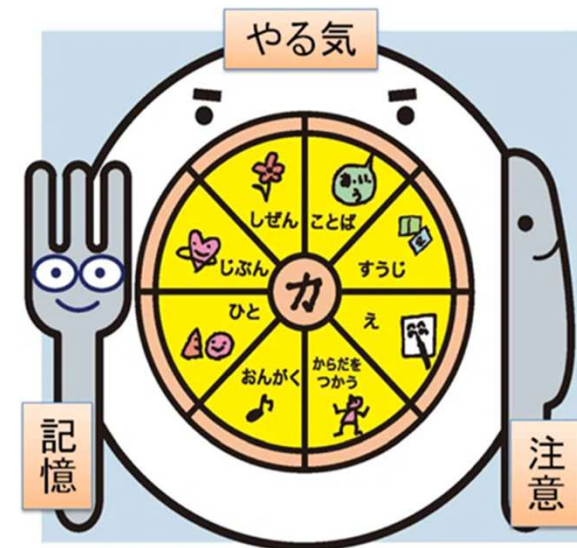
令和7年度 特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学び推進プロジェクト校の取組

# 福山市立中条小学校の取組

## 個別最適な学びと協働的な学びの 一体的な充実に向けて

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けてのポイント

資質・能力を育成するための単元（題材）を構想する



白百合女子大学 准教授  
涌井 恵 先生



学び方は一人一人ちがっている！  
～「学び方を学ぶ」授業と協同学習で  
ユニバーサルデザインな学びをめざす～



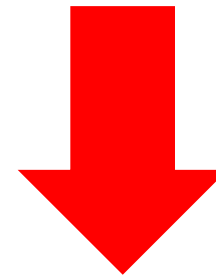
マルチピザ印刷用ページ

# マルチピザと「やる・き・ちゆ」

# 福山市立中条小学校の取組

単元名：『『推し』えてください!あなたの推し文化』 10月28日(火) 5時間目  
 本時のねらい：江戸時代の文化の特徴を他の時代の文化と比べながら考え、  
 『『鳥獣戯画』を読む』の学習を生かして、自分の推し文化を紹介する文章を書く。

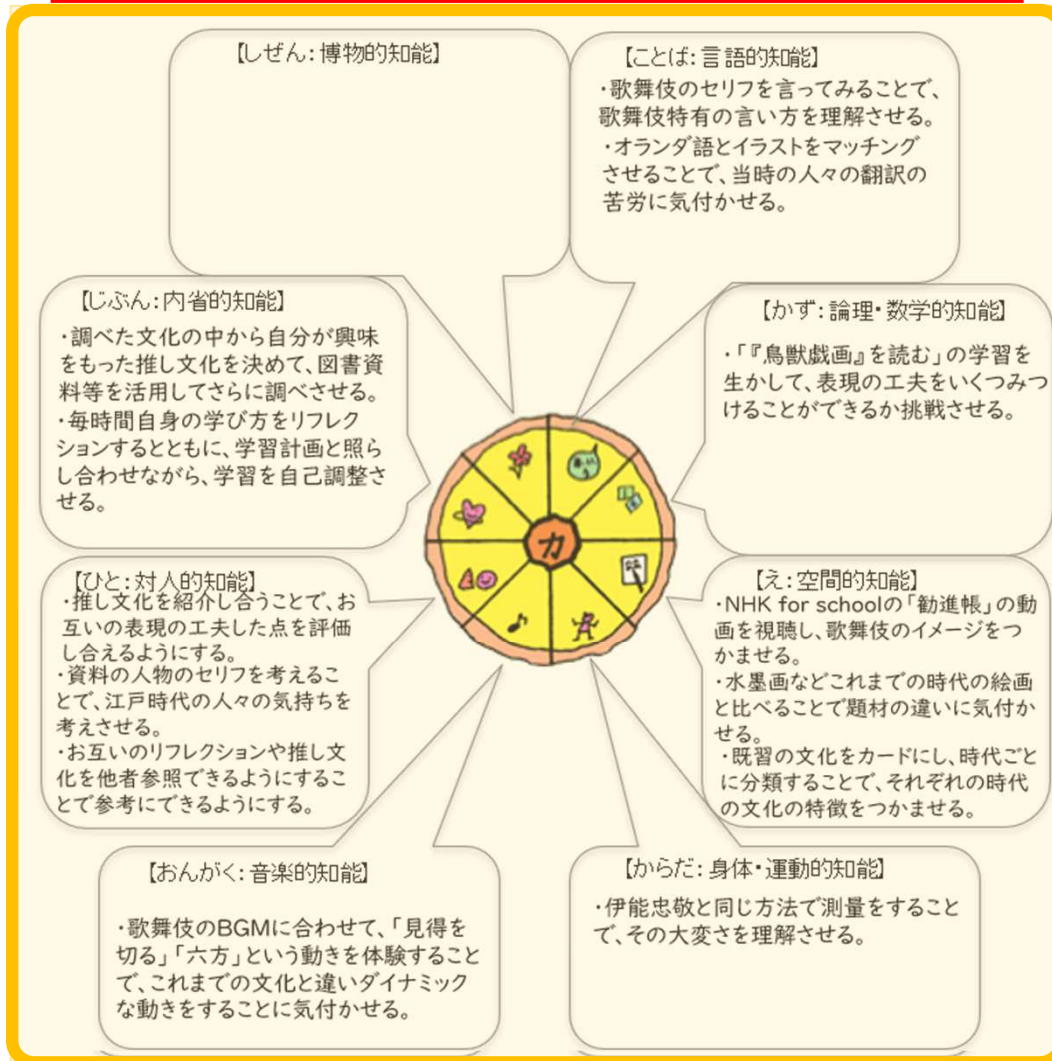
## 本時のねらい



## マルチ知能

と

やる・き・ちゆ  
 (やるき) (記憶) (注意)



やるき	記憶	注意
<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末に、自分の推し文化を紹介する活動を仕組む。</li> <li>・学びの道標に沿って、自分の学習計画を立てさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリントと学習コーナーを往還しながら学ぶことで知識を体験的に獲得できるようにする。</li> <li>・繰り返し体験できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よい学び方について共有することで、学び方を意識できるようにする。</li> <li>・授業の最初と最後により学び方をしている児童を紹介する。</li> </ul>

## 自分で自分の学びを進めよう！ 自由進度学習 学びの道標（みちしるべ）

社会科「町人の文化と新しい学問」

国語科「癸見、日本文化のみりょく」

～「推し」えてください！

あなたの推し文化～

月 日 ( ) 日 直



### やるき

- ・単元末に、自分の推し文化を紹介する活動を仕組む。
- ・学びの道標に沿って、自分の学習計画を立てさせる。

### 記憶

- ・プリントと学習コーナーを往還しながら学ぶことで知識を体験的に獲得できるようにする。
- ・繰り返し体験できるようにする。

### 注意

- ・よい学び方について共有することで、学び方を意識できるようにする。
- ・授業の最初と最後によりよい学び方を行っている児童を紹介する。

# 福山市立中条小学校の取組

深い  
教材研究

個への  
支援

社会科「町人の文化と新しい学問」&国語科「発見、日本文化のみりよく」～「推し」えてください!あなたの推し文化～学びの道標～

☆目標☆(この学習を終えた時にできるようになりたいこと)

- 自分にとってどんな学習方法がいいのか、今の自分ほどのくち理解しているのかを自分で把握し、自分で学び方を調整しながら学習を進める。
- 江戸時代に生まれた文化とその文化を生み出した人物のことを理解する。
- 江戸時代に生まれた学問(蘭学と国学)がどのようなえきょうを与えたのかを理解する。
- 江戸時代の文化の特徴を他の時代の文化と比べながら考え、江戸時代がどのような時代だったのかを説明する。
- 「『鳥獣戯画』を読む」の学習を生かして、自分の推し文化を紹介する文章を書く。

【この自由進度学習の中で学習すること】この学習は全部で11時間行います。 ※色がついているところは、必ず行うところです!

学習活動(社会) 【教科書のページ】	大切な言葉	学習プリント	コーナー	学習活動(国語) 【教科書のページ】	学習プリント	コーナー
○江戸や大阪のまちの様子を読み取り、当時の社会について調べる。【p90・91】	江戸 大阪 文化			○伝える相手と何を伝えるかを決め、情報収集する。 【p166・167】	社会科の教科書や学習プリント等	
○歌舞伎や浮世絵などの文化が人々の間でどのように親しまれたかについて、資料をもとに調べる。【p92・93】	近松門左衛門 歌舞伎 浮世絵 歌川広重	①	A・B・C D・E	○「『鳥獣戯画』を読む」の学習をもとに、文章の構成や表現の工夫を考える。 【p168・169】	①	教室にある「『鳥獣戯
○杉田玄白、伊能忠敬らの活躍を手掛かりに、蘭学が社会に与えた影響について調べる。【p94・95】	蘭学 杉田玄白 伊能忠敬	②	E・F・G H・I	○自分の推しの文化を伝える文章を書く。 (タブレットで下書き) 【p168・169】		画』を読む」で学習し
○日本古来の思想を学ぶ国学が広がったことで、幕府に対する人々の思いがどのように変わっていったのかを考える。【p96】	国学 本居宣長	③	J	○自分の推しの文化を伝える文章を書く。 (ワークシートに清書)		た筆者の工夫やみり
○百姓一揆や打ちこわしをもとに、幕府に対する人々の思いを考える。【p97】	百姓一揆 打ちこわし	④	K	○それぞれが書いた推しの文化を伝える文章を読み合い、感想を交流する。		よく伝える文
○これまで学習してきた日本文化と比べながら、この頃に栄えた文化や学問についてまとめる。		まとめプリント	L			(「和食の心」)

## やるぎ

- ・単元末に、自分の推し文化を紹介する活動を仕組む。
- ・学びの道標に沿って、自分の学習計画を立てさせる。

## 記憶

- ・プリントと学習コーナーを往還しながら学ぶことで知識を体験的に獲得できるようにする。
- ・繰り返し体験できるようにする。

## 注意

- ・よい学び方について共有することで、学び方を意識できるようにする。
- ・授業の最初と最後によりよい学び方を行っている児童を紹介する。

# 福山市立中条小学校の取組

個の  
見取り

計画	実際に行った学習	達成度	リフレクション	理解度	リフレクション
社会プリント① コーナーA	社会プリント① 社会プリント② コーナーA コーナーD	◎計画以上	計画以上進めることがとてもできた。2は途中	◎よく分かつ	浮世絵はやがて海外の人々にも鑑賞されるようになり、世界の絵画にも大きな影響を与えたと分かった。
社会プリント② コーナーB	社会プリント③ コーナーG コーナーH	◎計画以上	今のところずっと計画以上進めることができてから嬉しい。	◎よく分かつ	伊能忠敬は自分で日本地図を感覚で作ったのがとても凄い。形も今とほぼほぼ変わらないから天才過ぎる。
社会プリント③ 相手と文化を..	社会プリント③ 社会プリント④ コーナーJ コーナーK	◎計画以上	前途中で終わっていた3も終わらせた。今回も計画以上進めることがいけた。	◎よく分かつ	推し文化は、伊能忠敬の日本地図に決めた。これからは、なんで作ったとか、どうゆうもの使って作ったとか調べたい。
社会プリント④ 推し文化の情..	コーナーI 推し文化の情..	◎計画通り	伊能忠敬が作った昔の日本地図の情報を沢山集めた。	◎よく分かつ	忠敬を隊長とする伊能隊は225枚の地図制作のために、17年間かけて43707キロを歩いたのを知った。形も今のとほぼ一緒だからとても凄いです。
国語プリント① 文章の工夫を..	コーナーM 文章の工夫を.. 国語プリント① コーナーL	◎計画以上	今のところとても順調に推し文化を進めている。この調子でいい文章を作っていきたい。	◎よく分かつ	今の日本地図と、とっても似ているからとても丁寧に作ったんだなと思いました。
コーナーL 下書き(タブ..)	コーナーN 下書き(タブ..)	◎計画通り	進しは前終わったからしなかった。チェックテストと下書きを進めた。	◎よく分かつ	大塩平八郎はききんが起きていることに対して反乱えお起こし、幕府の力が弱まっていることを主張したと分かった。勇気の忠敬が日本地図を作った主な理由は、(地球の大きさを知りたい)という科学的好奇心だと分かりました。
コーナーN 下書き(タブ..)	コーナーN 下書き(タブ..)	△おくれ..	下書きをするのにちょっと遅れ気味今急いでしている。間に合うようにしたいです。	◎よく分かつ	

## やるき

- ・単元末に、自分の推し文化を紹介する活動を仕組む。
- ・学びの道標に沿って、自分の学習計画を立てさせる。

## 記憶

- ・プリントと学習コーナーを往還しながら学ぶことで知識を体験的に獲得できるようにする。
- ・繰り返し体験できるようにする。

## 注意

- ・よい学び方について共有することで、学び方を意識できるようにする。
- ・授業の最初と最後によりよい学び方を行っている児童を紹介する。

# 福山市立中条小学校の取組

深い  
教材研究

個への  
支援

## 学習コーナー一覧

コーナー	学習内容	関連するプリント	どこにある？
コーナーA	歌舞伎の映像を見る	社会プリント①	くつばこ近く
コーナーB	歌舞伎のセリフを読む	社会プリント①	自転車教室
コーナーC	歌舞伎の動きをする	社会プリント①	自転車教室
コーナーD	他の時代の絵と見比べて、浮世絵の特ちょうを探す	社会プリント①	廊下（中庭側）
コーナーE	ゴッホの絵から、浮世絵がどんなえいきょうをあたえたのか考える	社会プリント①	廊下（中庭側）
コーナーF	解剖図をヒントに、人体模型のパズルを完成させる	社会プリント②	廊下（視点者教室側）
コーナーG	オランダ語とイラストを正しく合わせる	社会プリント②	廊下（中庭側）
コーナーH	昔の日本地図と今の日本地図を比べる	社会プリント②	廊下（自転車教室側）
コーナーI	わたり廊下のきよりを求める	社会プリント②	わたり廊下
コーナーJ	万葉集から日本人の心を考える	社会プリント③	廊下（中庭側）
コーナーK	資料からうちこわしをした人たちの思いを考える	社会プリント④	くつばこ近く
コーナーL	時代ごとに正しくカードを並べる		廊下（自転車教室側）
コーナーM	『鳥獣戯画』を読むの学習をヒントに、文章から工夫を見つける	国語プリント①	廊下（6年生教室側）
コーナーN	チェックテストを受ける	チェックテスト（社）	教室 プrint BOX
コーナー番外編	新出漢字の学習をする	チェックテスト（国）	廊下（中庭側）

### やるぎ

- ・単元末に、自分の推し文化を紹介する活動を仕組む。
- ・学びの道標に沿って、自分の学習計画を立てさせる。

### 記憶

- ・プリントと学習コーナーを往還しながら学ぶことで知識を体験的に獲得できるようにする。
- ・繰り返し体験できるようにする。

### 注意

- ・よい学び方について共有することで、学び方を意識できるようにする。
- ・授業の最初と最後によりよい学び方を行っている児童を紹介する。

# 福山市立中条小学校の取組

個への  
支援

本当に分かっているかチェック！

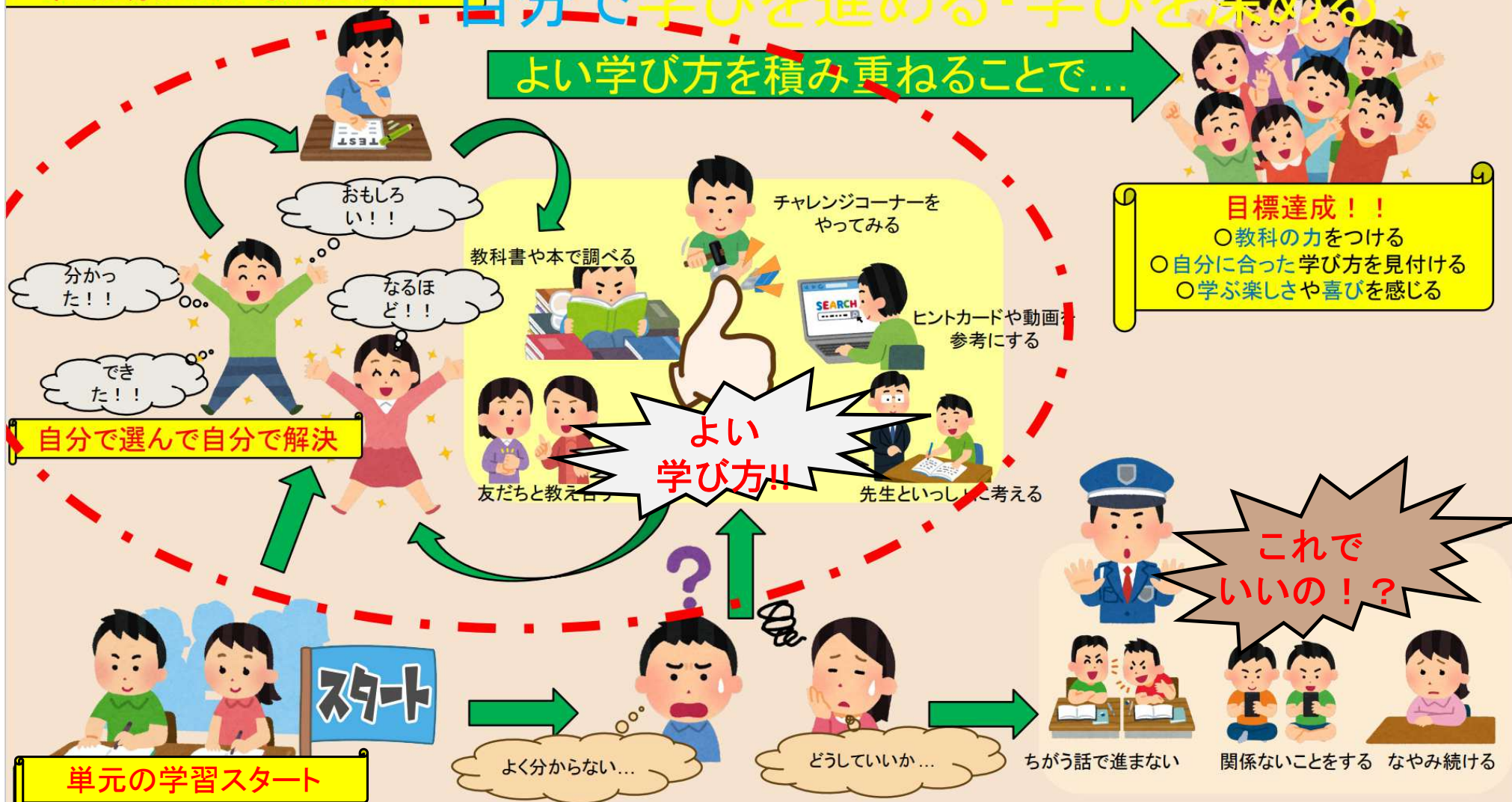
## 自分で学びを進める・学びを深める

よい学び方を積み重ねることで...



目標達成！！

- 教科の力をつける
- 自分に合った学び方を見付ける
- 学ぶ楽しさや喜びを感じる



やるぎ

- ・単元末に、自分の推し文化を紹介する活動を仕組む。
- ・学びの道標に沿って、自分の学習計画を立てさせる。

記憶

- ・プリントと学習コーナーを往還しながら学ぶことで知識を体験的に獲得できるようにする。
- ・繰り返し体験できるようにする。

注意

- ・よい学び方について共有することで、学び方を意識できるようにする。
- ・授業の最初と最後によりよい学び方を行っている児童を紹介する。

# 福山市立中条小学校の取組

個の  
見取り



教科書

教科書

## よい学び方の紹介

### やるぎ

- ・単元末に、自分の推し文化を紹介する活動を仕組む。
- ・学びの道標に沿って、自分の学習計画を立てさせる。

### 記憶

- ・プリントと学習コーナーを往還しながら学ぶことで知識を体験的に獲得できるようにする。
- ・繰り返し体験できるようにする。

### 注意

- ・よい学び方について共有することで、学び方を意識できるようにする。
- ・授業の最初と最後によりよい学び方をしている児童を紹介する。

# 福山市立中条小学校の取組

深い  
教材研究

個への  
支援

## ことば

オランダ語とイラストをマッチングさせることで、当時の人々の翻訳の苦勞に気付かせる。

## おんがく

歌舞伎のBGMに合わせて、「見得を切る」「六方」という動きを体験することで、これまでの文化と違いダイナミックな動きをすることに気付かせる。

# マルチピザで 多様な学びの選択肢を提供

## じぶん

調べた文化の中から自分が興味をもった推し文化を決めて、図書資料等を活用してさらに調べさせる。

## かず

「『鳥獣戯画』を読む」の学習を生かして、表現の工夫をいくつみつけることができるか挑戦させる。

ここってどうして工夫だと思っただの？

教科書の掲示

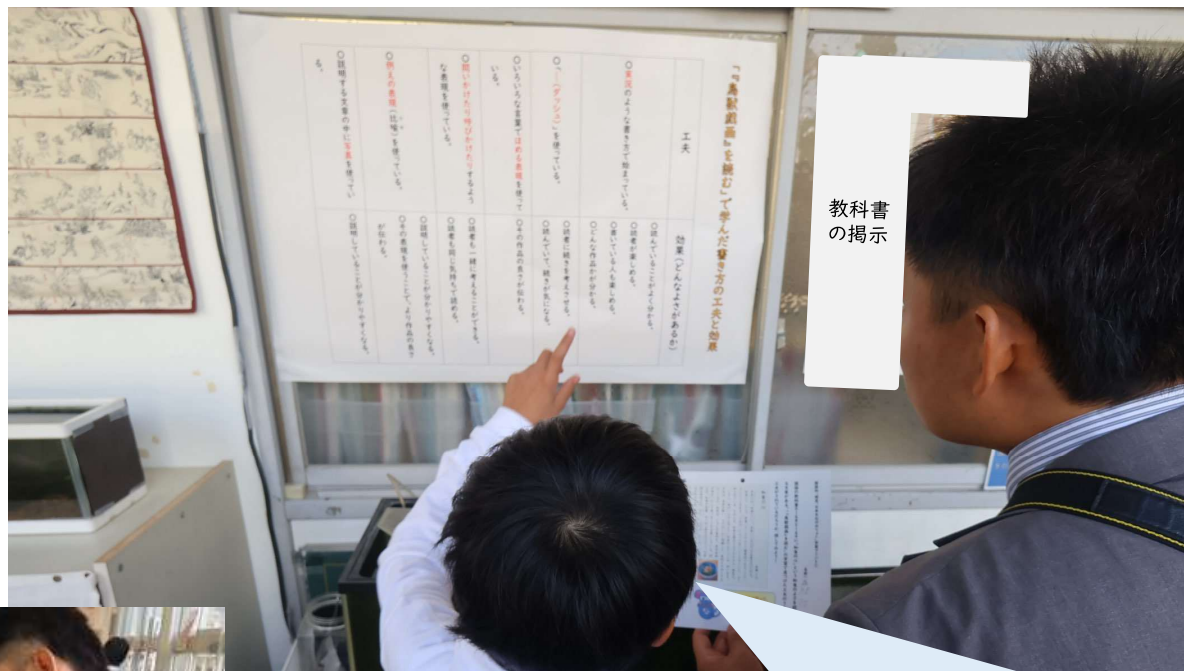
「他にも」という言葉を使って新たな事例を付け加えているのは、和食のよさを伝える上で説得力が増す書き方だと思ったから。

環境を通して生まれる  
協働的な学び

# 福山市立中条小学校の取組

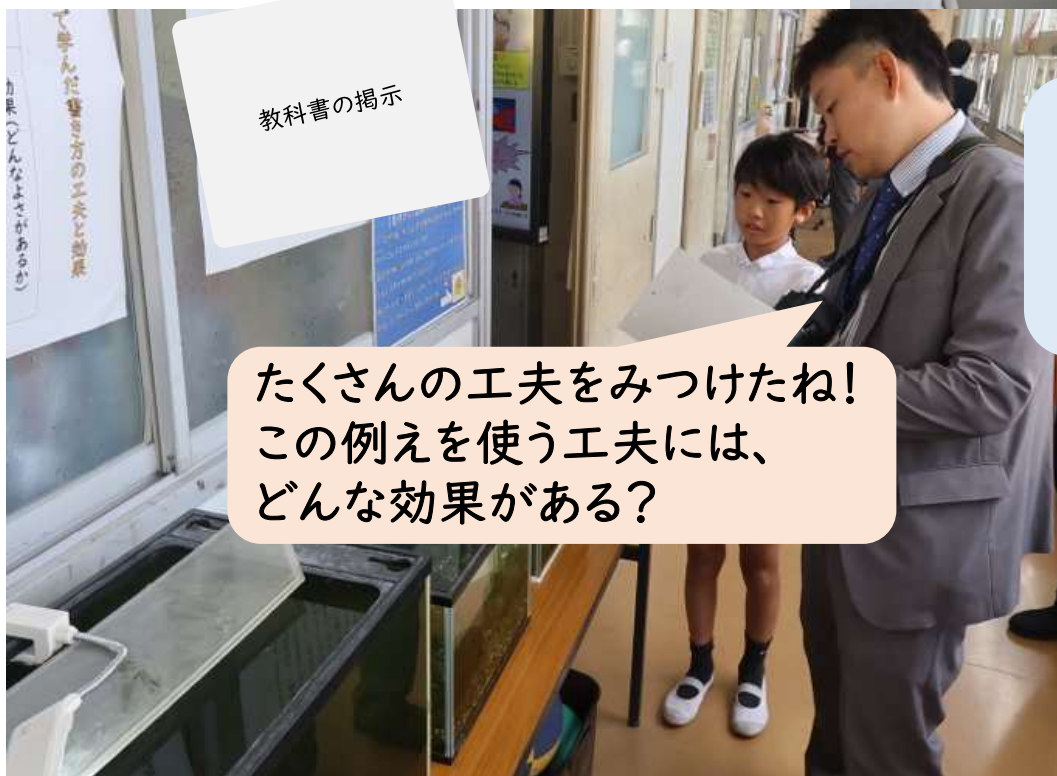
個の  
見取り

個への  
支援



教科書  
の掲示

「素材本来の味」だけではイメージが湧かない人も、例えがあると説明していることがよく分かるという効果があります。これは、「『鳥獣戯画』を読む」で学習したことと同じです。



教科書の掲示

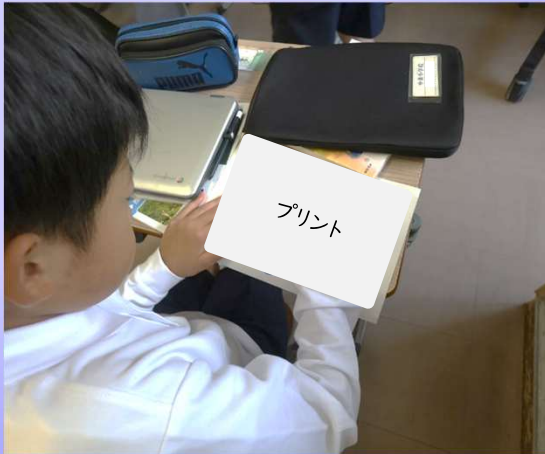
たくさんの工夫をみつけたね！  
この例えを使う工夫には、  
どんな効果がある？

教師の役割

# 福山市立中条小学校の取組

資質・能力を育成するための単元（題材）を構想する

主体的・対話的で深い学びの実現



個別最適な学び



協働的な学び

デジタル学習基盤（一人1台端末やクラウド環境等）の活用

マルチピザと「やる・き・ちゅ」